

人と人とのつながりを大切に

兵庫県・(公財)兵庫県人権啓発協会主催の平成24年度人権問題文芸作品「のじぎく文芸賞」の詩部門・一般の部において、蔭谷千春さん(西田原)の作品が優秀賞を受賞しました。家族団らんのようなすがあたたかく描かれています。

帰省

久しぶりの帰省
炬燵の上には
カセットコンロと大きな土鍋
お鍋を中心に座ると
それぞれの顔がよく見える
お母さんが
鍋つかみで蓋を開けると
白い湯気が
天井に昇っていく
お父さんの眼鏡が
曇ったのを見て
妹が
くすくす笑う
お父さんも
笑い出す
お母さんは
いつもと同じ
優しい眼差し
わたしは
ほんの少しだけ
泣けてきた
幸せすぎて
泣けてきた



わたしは
「熱くて舌を焼いたんだよ。」
と、言ってみて
笑ってごまかす
みんなは
少し微笑んで
何も聞かなかった
今日のお鍋は
いつもより
ずっと
おいしい

(ひよっこ)人権ジャーナルきずな
平成25年1月号に掲載

もちむぎクッキングレシピ⑫

もちむぎドーナツ

サクサクして中はしっとりでとてもおいしい、何度も作りたいドーナツです。オーブンやトースターで温めると、より揚げたてにちかい味がお楽しみいただけます。

〈作り方〉

- ①もちむぎ粉、小麦粉、ベーキングパウダーを合わせてふるいにかける。
- ②卵、牛乳、砂糖、水を混ぜ合わせる。
- ③①と②を混ぜ合わせて、ごまを入れる。
- ④ラップをかけて1時間程度ねかせる。
- ⑤④をめん棒で2cmの厚さにのばし、ドーナツ形に型をぬく。
- ⑥フライパンに油を入れ、180℃の温度で、きつね色になるまで、こんがり揚げる。

〈材料〉ドーナツ型 約10個分

もちむぎ粉	120g
小麦粉	300g
ベーキングパウダー	小さじ4
砂糖	100g
卵	1個
牛乳	180cc
水	80cc
ごま	大さじ1
揚げ油	適量



もち麦の栽培

南からの春風がそよぐ福崎の豊かな農地では、特産もち麦が出穂の時期を迎えています。

福崎のもち麦栽培は、昭和30年頃には一度途絶えて

いましたが、昭和61年から鍛冶屋地区で試験栽培を行い、その後は、もち麦生産組合のメンバーが栽培しています。今年は約10haのもち麦が栽培されています。

また、地産地消の取り組みとして、平成13年度から学校給食にもち麦をとり入れています。



このぼり旗が目印です!

住民生活課窓口からのお知らせ

毎週金曜日は午後7時15分まで窓口業務を延長して行っています。

対応業務は、住民票、戸籍、印鑑証明書、所得証明書の交付です。

*住民異動、印鑑登録は除く。



自律(立)のまちづくり交付金

町長
嶋田正義

本年度、「自律(立)のまちづくり交付金制度」を作りました。

地域の「夢」に向かって目標を決め、自ら活動に参加し、よりよい集落をつくることを目的としています。

予算は1100万円で、一定の割合で33集落に配分されます。

一、地域総合援護システム等で事業計画と予算をつくる。
一、事業計画と予算書及び事業結果と決算書を役場に報告する。

この二つのほかは自由です。議会でも、ばらまきではないかという意見がありました。その心配もありますが、目的どおり「自分で決まりを作り、それに従って行動する自律(立)の力」が育てばと願っています。

今年度の町政運営の目標は、「自律(立)の心を育て、参画と協働のまちづくり」です。この目標の精神を町民のみなさんと共有することがどうしても必要です。

カール・マルクスの言葉に「理論もそれが大衆をつかむ



第448回定例会
(3月議会)

やいなや物質的な力となる」があります。どんなによい目標を掲げたとしても、その思いが相手に伝わらなければ絵に描いた餅というわけです。私を含む町職員が言葉を磨き、国語力を身につけて、町の思いを伝え切り、みなさんといっしょになって自律(立)のまちづくりを前進させたいと思っています。

今年度は福崎町第4次総合計画の最終年度でもあります。計画実践に全力をあげるとともに、新しい計画を準備しなければなりません。いま町は「自治基本条例」の作業を進めており、6月議会での制定をめざしています。新しい計画は、この条例の主旨にそって、みなさんの参画と協働によって作り上げたと思っています。

少年悩み相談事業

—気軽に—無料—秘密を守ります—

少年相談は、子どもの問題であると同時に親の問題でもあります。子どもに問題行動のきざしがあれば、早い時期に相談してください。

—平成24年度の相談内容と件数(平成24年4月～平成25年2月)—

内容	不登校・いじめ	学習・進路	異性・性・友人関係	親子関係・しつけ・子育て	身体・性格	反社会的行動	学校・教師の指導	その他	合計
件数	0	0	1	1	0	9	4	5	20
相談対象者	幼	0	0	0	0	0	0	0	0
	小	0	0	0	1	0	2	3	6
	中	0	0	0	0	0	5	4	9
	高	0	0	1	0	0	2	0	5
他	0	0	0	0	0	0	0	0	

教育相談日

【電話相談】

毎週 月・火・金曜日

9:00～12:00 13:00～16:00

☎26-1010(内線611)

【面接相談】

毎週 水曜日

9:00～12:00 13:00～16:00

※事前にお電話ください

神崎郡青少年補導センターは、青少年の非行化防止・健全育成を関係機関や関係団体と連携、協力しながら、総合的に推進しています。

神崎郡青少年補導センター

市川町西川辺177 ☎26-1010(内線611)



“こころ豊かなふくさき”を願って

“オープンガーデン2013”

今年も心弾む季節がやって来ました。

オープンガーデンを通じて、地域社会の活性化や、潤いと安らぎのあるまちづくりに寄与することを目的に活動している会員が、丹精込めて作った自慢の庭を一般公開します。お誘い合わせのうえ、ご来場ください。

期間 A前期 4月19日～21日
B後期① 5月10日～12日
C後期② 5月24日～26日

公開場所(ABCは開催期間)

尾上定信宅(南大貫)A
山田威史宅(山崎)AB
滝脇れい子宅(馬田)ABC
もちむぎのやかた(辻川)ABC
澤田芳昭宅(南大貫)BC

*ガイドマップをご希望の方は文化センターへ。



“広げようボランティアの輪”

今月(4/20～5/19)のボランティア活動予定をお知らせします。ぜひご参加ください。

ココロクラブ

4月20日(土) 9:00～ 役場周辺街路樹下手入れ
みどりのグループ

5月1日(水) 9:00～ J A八千種前花壇

5月15日(水) 9:00～ 七種川沿い新町花壇

問い合わせ先 文化センター ☎22-3755
(コミュニティ推進専門員)

行事予定 (4月13日～5月1日)

おはなし会
4月13日(土)
11:00～

子ども映画会
「スプーンおばさん：
ご亭主のながてにんじん 他」
4月27日(土)
14:00～

えほんのじかん
5月1日(水)
11:00～

4月16日(火)～24日(水)
蔵書点検のため休館します

図書館の本をすべて1冊ずつ点検しますので、長期にわたり休館します。

休館にともない、4月14日(日)まで20冊4週間貸出します。



「みんなで楽しむ日本の古典講座」受講生募集

講師 図書館応援隊民話かたりべ研究会 代表 鎌谷泉さん
対象 小学生から大人まで
申込 図書館カウンターまたはお電話でお申し込みください。

回	内 容	開催日 (予定)
第1回	播磨国風土記の中の福崎	5月末
第2回	古事記の中の福崎	8月末
第3回	日本書紀の中の福崎	11月末
第4回	郷土の偉人	2月末

新 着 図 書

八千種研修センター 図書室
☎22-1564

一般書10冊 児童書5冊

「世界から猫が消えたなら」 川村 元気
「けさくしゃ」 畠中 恵



「福崎町子どもの読書活動推進計画」を策定しました



毎月29日はフクちゃん読書の日

本は子どもの生きる力を養い、子どもの成長にとって欠くことのできないものです。本を読むことで新しい言葉を獲得し、その言葉の表す内容を理解することで思考力を高めます。また、先人の知恵や勇気、経験や努力を知り、自分の生き方を見つけることができます。

福崎町では、乳幼児から中学生を中心とした18歳までの子どもを対象に、子どもたちがいつでも自由に意欲的に読書に親しむことができるよう、目標と指針をまとめました。

子どもが進んで読書をする習慣を身につけるためには、何よりも保護者や家族の積極的な協力が必要です。図書館や図書館応援隊が実施する行事に参加することにより読書活動のきっかけを作り、家族みんなで読書の時間を持つことにより読書に親しむ環境を作りましょう。

毎月29日は「ノーゲーム・ノーテレビデー」にして家族みんなで読書(家読：うちどく※)をしましょう！
※家読(うちどく)とは、家族で同じ本を読んで語り合ったり話題にしたりすることです。

◇平成25年度フクちゃん読書の日

4月29日(月)	5月29日(水)	6月29日(土)
7月29日(月)	8月29日(木)	9月29日(日)
10月29日(火)	11月29日(金)	12月29日(日)
1月29日(水)	3月29日(土)	



サキちゃんも本が大好き

◇平成25年度サキちゃん読書の日
平成26年3月9日(日)

図書館

- ブックスタート事業
- 子ども向け行事の充実

図書館応援隊

- 本の楽しさを伝える
- 来館のきっかけ作り

家庭
(読書活動の基礎)

- フクちゃん読書の日「ノーゲーム・ノーテレビデー」の実施
- 家読(うちどく)の実施



保育所・幼稚(児)園

- 読み聞かせの機会を増やす
- 月刊絵本の購読

小中学校

- 図書館見学、学校訪問の積極的な計画
- 図書委員による読書啓発活動の推進

『福崎町子どもの読書活動推進計画』は図書館ホームページでご覧いただけます。

生活科学 センター だより

役所職員をかたる 還付金詐欺

〔相談〕

社会保険事務所から「保険料が返ってくるので約3万円を振り込む。」と電話があった。記帳して確認してみたが振り込まれていなかったため聞いていたフリーダイヤルに電話をした。ATMの窓口で誘導されて言われるとおりに操作をした。その後、通帳を見ると約50万円が出金されていた。驚いて保険事務所に問い合わせると、電話をかけていないと言われた。たまさけたのだろうか。

(70歳代男性)

〔処理〕

還付金詐欺の手法に酷似していたため、すぐに警察に行き、被害届けを出して口座凍結してもらおうよう助言しました。

ハイ!
神崎郡消費生活
中核センター
相談員です



〔アドバイス〕

役場や社会保険事務所を名乗り、医療費や社会保険料の還付金手続のためにATMへ誘導させて送金させる手法(いわゆる還付金詐欺)は2008年頃に多数発生しましたが、その後減少してまいりましたが、しかし、最近また還付金詐欺と思われる相談が増加傾向にあります。

最近、「還付金がある。返金されないようなら電話をするように。」とフリーダイヤルを案内され、「手続は今日中」などと言って、短時間のうちにスーパーやコンビニエンスストアなどの金融機関以外のATMコーナーで操作を行うように誘導する手法が目立ちます。

国民生活センターの情報によると、「1時間以内に手続が必要」とせかされたり、スパーのATMに携帯電話を持って行くように指示された

例が報告されています。

役場や社会保険事務所の職員がATMの操作を行うよう連絡することはありません。不審に感じたら、すぐに警察か生活科学センターへ連絡をお願いします。

他に、パンフレットが送付された後、他業者から「そのパンフレットは選ばれた人だけに送付される。倍の値で買い取るので代わりに購入してほしい。」などと電話があります。これは「買え買え詐欺」と呼ばれる詐欺の手法です。

これらの詐欺行為でお金を振り込んでしまうと返金は難しいため、十分に注意してください。

*現在、「社会保険事務所」は、「年金事務所」に名称が変更されています。

消費生活の相談や問い合わせ、苦情は、神崎郡消費生活中核センターへ
(☎22・4977)

秘密厳守 相談は無料
相談日時 火・金曜日
9時~16時

神崎郡消費生活中核センターは、文化センターの敷地内にあります。

(月曜日は休館日)

手づくり料理教室 参加者募集

健康と安全な食生活を考えながら、旬の食材を活かして楽しく調理実習をします。

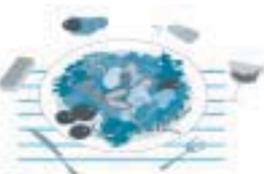
実施期間 5月~10月の第3水曜日

10:00~13:00

会場 生活科学センター調理室

内容 身近な食材で手軽にできる料理やお菓子作りなど

参加費 材料費のみ実費



申込受付期間

4/9(火)~19(金)

定員 45人(希望者の多い場合は抽選で決定します。)

★申し込みは、生活科学センター(☎22-4977)へ。

各種の相談事業 (定例分)

サルビア会館でさまざまな相談を受けていますのでご利用ください。

人権相談

毎月第3水曜日 10:00~15:00
(担当=住民生活課・内線374)

なやみごと相談

毎月第1・3水曜日 13:00~15:00
(担当=社会福祉協議会・☎230300)

母子相談

毎月第2・4月曜日 10:30~15:00
(担当=健康福祉課・内線353)

行政相談

毎月第3水曜日 13:00~15:00
(担当=総務課・内線221)